

九州ルーテル学院大学 「こころとそだちの臨床研究所」

カウンセリングルーム「ジャニス」 リカレント教育

研修相談員制度

2026年度相談員
募集締切

2026年2月27日（金）

「心理検査が分からない」

「自分のケースについて相談したいがその場所がない」

大学院カリキュラム修了後、現場でクライエントや患者と向き合うときに、学び直しをしたい気持ちになることは多いと思います。また、臨床心理士資格取得でない公認心理師の方が、実務に苦労されていることも多く耳にします。

カウンセリングルーム「ジャニス」では、そのような心理職の困りごとに寄り添うため、研修相談員（リカレント教育）制度を立ち上げました。自らの心理師としての成長を望まれる方は、奮ってご応募ください。

＜研修相談員ができること＞

・年間12回までの個別スーパーヴィジョン（担当教員：有村達之・

古賀香代子・高野美雪・石坂昌子・疋田忠寛）

・カウンセリングルームジャニスの事例検討会への参加

・こころとそだちの臨床研究所主催研修会への無料参加

*カウンセリングルームジャニスでの教員インテークへの陪席

*カウンセリングルームジャニスでのケース担当

・その他、個別の相談や研修には、内容に応じて対応します。

* 詳細・応募手続きについては 裏面をご覧ください。

＜研修相談員の詳細＞

1. 対象 以下の2つの条件をともに満たす者が対象です。

最大受入人数は年間12名で先着順です。

- 1) 公認心理師資格取得者、公認心理師養成カリキュラムを大学院までおさめた者
- 2) 九州ルーテル学院大学に申込書類を提出し、認められた者

2. 研修生費用 年間70,000円（年度登録料10,000円、前・後期研修料各30,000円）

* 年度登録料及び前期研修料は4月、後期研修料は9月にお納めいただく予定です。

* 相談員登録期間は2年間です。年度更新制のため、毎年度ごとに申請の必要があります。

3. 研修に関する諸条件

- ・教員インテークの陪席、ケース担当は、大学院生の参加を優先するため、担当状況に空きがある場合に限ります。空きがある場合には、逐一連絡を差し上げます。
- ・教員インテークの陪席、ケース担当を行う者が、本学大学院卒業生でない場合、個別のガイダンスを受けていただきます。
- ・ケース担当者は、個別スーパーヴィジョン実施時に、ケース状況の報告を年3回以上行っていただきます。
- ・教員インテーク陪席、ケース担当を行う者は状況に応じて報告資料を作成いただきます。

＜2026年3月までのスケジュールと応募書類＞

・以下の書類を揃え、2026年2月27日（金）必着で提出をしてください。

郵送、直接提出のいずれでもかまいません。右下に応募先を示しております。

①履歴書（書式自由）

②スーパーヴァイザーを希望する教員を記載した書類

*書式自由、第3希望まで記載してください。

*スーパーヴァイザーのプロフィールは本学ホームページ教員紹介をご参照ください。

<https://www.klc.ac.jp/about-us/teachers/>

*可能であれば、スーパーヴァイザーを希望する教員に内諾をもらっておいてください。

③公認心理師資格取得証明書、もしくは、大学院カリキュラムをおさめた修了（見込）証明書

・締め切り後～3月上旬にかけて、申請の承諾・不承諾の連絡を差し上げます。

・3月中旬～下旬にかけて、初回ガイダンスを行います。日時はおって連絡します。

＜応募書類提出先・お問い合わせ先＞

〒860-8520 熊本中央区黒髪3-12-16 九州ルーテル学院大学（担当：恒松）

TEL：096-343-2806（カウンセリングルーム「ジャニス」）